

# 留寿都村一般廃棄物最終処分場維持管理状況 平成25年11月

## 処分した廃棄物（平成25年11月分）

種類	焼却灰	破砕不燃物	合計
台数(台)	0	2	2
重量(t)	0.00	6.20	6.20

## 地下水の水質

採取場所	項目	採取年月日	測定値	基準値 (許容値)	単位	測定結果の 得られた年月日
st.1 孔 下流側	電気伝導率	平成25年11月15日	17.6	—	mS/m	平成25年11月15日
	塩化物イオン(Cl <sup>-</sup> )	〃	10	—	mg/l	〃
	カドミウム及びその化合物	平成25年8月22日	<0.001	0.01	mg/l	平成25年9月6日
	シアン化合物	〃	<0.1	検出されないこと	mg/l	〃
	鉛及びその化合物	〃	<0.001	0.01	mg/l	〃
	六価クロム化合物	〃	<0.04	0.05	mg/l	〃
	砒(ヒ)素及びその化合物	〃	<0.001	0.01	mg/l	〃
	水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	〃	<0.0005	0.0005	mg/l	〃
	アルキル水銀化合物	〃	<0.0005	検出されないこと	mg/l	〃
	ポリ塩化ビフェニル(PCB)	〃	<0.0005	検出されないこと	mg/l	〃
	ジクロロメタン	〃	<0.002	0.02	mg/l	〃
	四塩化炭素	〃	<0.0002	0.002	mg/l	〃
	1,2-ジクロロエタン	〃	<0.0004	0.004	mg/l	〃
	1,1-ジクロロエチレン	〃	<0.002	0.02	mg/l	〃
	シス-1,2-ジクロロエチレン	〃	<0.004	0.04	mg/l	〃
	1,1,1-トリクロロエタン	〃	<0.01	1	mg/l	〃
	1,1,2-トリクロロエタン	〃	<0.0006	0.006	mg/l	〃
	トリクロロエチレン	〃	<0.003	0.03	mg/l	〃
	テトラクロロエチレン	〃	<0.001	0.01	mg/l	〃
	1,3-ジクロロプロペン	〃	<0.0002	0.002	mg/l	〃
チウラム	〃	<0.0006	0.006	mg/l	〃	
シマジン	〃	<0.0003	0.003	mg/l	〃	
チオベンカルブ	〃	<0.002	0.02	mg/l	〃	
ベンゼン	〃	<0.001	0.01	mg/l	〃	
セレン及びその化合物	〃	<0.001	0.01	mg/l	〃	
st.2 孔 上流側	電気伝導率	平成25年11月15日	22.5	—	mS/m	平成25年11月15日
	塩化物イオン(Cl <sup>-</sup> )	〃	8	—	mg/l	〃
	カドミウム及びその化合物	平成25年8月22日	<0.001	0.01	mg/l	平成25年9月6日
	シアン化合物	〃	<0.1	検出されないこと	mg/l	〃
	鉛及びその化合物	〃	<0.001	0.01	mg/l	〃
	六価クロム化合物	〃	<0.04	0.05	mg/l	〃
	砒(ヒ)素及びその化合物	〃	<0.001	0.01	mg/l	〃
	水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	〃	<0.0005	0.0005	mg/l	〃
	アルキル水銀化合物	〃	<0.0005	検出されないこと	mg/l	〃
	ポリ塩化ビフェニル(PCB)	〃	<0.0005	検出されないこと	mg/l	〃
	ジクロロメタン	〃	<0.002	0.02	mg/l	〃
	四塩化炭素	〃	<0.0002	0.002	mg/l	〃
	1,2-ジクロロエタン	〃	<0.0004	0.004	mg/l	〃
	1,1-ジクロロエチレン	〃	<0.002	0.02	mg/l	〃
	シス-1,2-ジクロロエチレン	〃	<0.004	0.04	mg/l	〃
	1,1,1-トリクロロエタン	〃	<0.01	1	mg/l	〃
	1,1,2-トリクロロエタン	〃	<0.0006	0.006	mg/l	〃
	トリクロロエチレン	〃	<0.003	0.03	mg/l	〃
	テトラクロロエチレン	〃	<0.001	0.01	mg/l	〃
	1,3-ジクロロプロペン	〃	<0.0002	0.002	mg/l	〃
チウラム	〃	<0.0006	0.006	mg/l	〃	
シマジン	〃	<0.0003	0.003	mg/l	〃	
チオベンカルブ	〃	<0.002	0.02	mg/l	〃	
ベンゼン	〃	<0.001	0.01	mg/l	〃	
セレン及びその化合物	〃	<0.001	0.01	mg/l	〃	

放流水の水質

採取場所	項目	採取年月日	測定値	基準値 (許容値)	単位	測定結果の 得られた年月日
消毒槽	水素イオン濃度(pH)(測定水温℃)	平成25年11月15日	7.1	5.8~8.6	—	平成25年11月27日
	生物化学的酸素要求量(BOD)	〃	2.5	160	mg/l	〃
	化学的酸素要求量(COD)	〃	20	160	mg/l	〃
	浮遊物質量(SS)	〃	2	200	mg/l	〃
	全窒素	〃	34.2	120	mg/l	〃
	ペキル抽出物質(不揮発性鉱物油類)	平成25年11月15日	<1	5	mg/l	平成25年11月27日
	ペキル抽出物質(不揮発性動植物油脂類)	〃	<1	30	mg/l	〃
	フェノール類含有量	〃	<0.1	5	mg/l	〃
	銅含有量	〃	<0.01	3	mg/l	〃
	亜鉛含有量	〃	0.18	2	mg/l	〃
	溶解性鉄含有量	〃	<0.05	10	mg/l	〃
	溶解性マンガン含有量	〃	<0.01	10	mg/l	〃
	クロム含有量	〃	<0.05	2	mg/l	〃
	大腸菌群数	〃	0	3000	個/cm3	〃
	燐含有量(全りん)	〃	<0.06	16	mg/l	〃
	カドミウム及びその化合物	〃	<0.001	0.1	mg/l	〃
	シアン化合物	〃	<0.1	1	mg/l	〃
	有機燐(りん)化合物	〃	<0.1	1	mg/l	〃
	鉛及びその化合物	〃	<0.001	0.1	mg/l	〃
	六価クロム化合物	〃	<0.04	0.5	mg/l	〃
	砒(び)素及びその化合物	〃	<0.001	0.1	mg/l	〃
	水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	〃	<0.0005	0.005	mg/l	〃
	アルキル水銀化合物	〃	<0.0005	検出されないこと	mg/l	〃
	ポリ塩化ビフェニル(PCB)	〃	<0.0005	0.003	mg/l	〃
	トリクロロエチレン	〃	<0.003	0.3	mg/l	〃
	テトラクロロエチレン	〃	<0.001	0.1	mg/l	〃
	ジクロロメタン	〃	<0.002	0.2	mg/l	〃
	四塩化炭素	〃	<0.0002	0.02	mg/l	〃
	1,2-ジクロロエタン	〃	<0.0004	0.04	mg/l	〃
	1,1-ジクロロエチレン	〃	<0.002	0.2	mg/l	〃
	シス-1,2-ジクロロエチレン	〃	<0.004	0.4	mg/l	〃
	1,1,1-トリクロロエタン	〃	<0.01	3	mg/l	〃
	1,1,2-トリクロロエタン	〃	<0.0006	0.06	mg/l	〃
1,3-ジクロロプロペン	〃	<0.0002	0.02	mg/l	〃	
チウラム	〃	<0.0006	0.06	mg/l	〃	
シマジン	〃	<0.0003	0.03	mg/l	〃	
チオベンカルブ	〃	<0.002	0.2	mg/l	〃	
ベンゼン	〃	<0.001	0.1	mg/l	〃	
セレン及びその化合物	〃	<0.001	0.1	mg/l	〃	
ほう素及びその化合物	〃	2.0	50	mg/l	〃	
ふっ素及びその化合物	〃	<0.08	15	mg/l	〃	
アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物 及び硝酸化合物	〃	33.4	200	mg/l	〃	

ダイオキシン類の測定

計量の対象		単位	計量の結果	採取年月日	測定結果の 得られた年月日
ダイオキシン類濃度	毒性当量		最終処分場 No. 1孔井戸(下流側)		
ダイオキシン類濃度	毒性当量	pg-TEQ/L	0.390000	平成25年8月22日	平成25年9月27日

計量の対象		単位	計量の結果	採取年月日	測定結果の 得られた年月日
ダイオキシン類濃度	毒性当量		最終処分場 No. 2孔井戸(上流側)		
ダイオキシン類濃度	毒性当量	pg-TEQ/L	0.063000	平成25年10月21日	平成25年11月27日

計量の対象		単位	計量の結果	採取年月日	測定結果の 得られた年月日
ダイオキシン類濃度	毒性当量		最終処分場 プラント放流水		
ダイオキシン類濃度	毒性当量	pg-TEQ/L	3.7	平成25年7月24日	平成25年8月15日

### 湧出ガス調査

項目	単位	湧出ガス 測定箇所	基準値 (許容)	測定日
メタン	%	<0.1	—	平成25年7月24日
二酸化炭素	%	<0.1	—	〃
アンモニア	ppm	<0.1	—	〃
窒素	%	79.0	—	〃
酸素	%	20.5	—	〃
硫化水素	ppm	<0.05	—	〃

### 残余の埋立容量

規定項目	測定年月日	測定結果	測定頻度
残余の埋立容量	平成25年3月4日	1252.2 m <sup>3</sup>	1年に1回